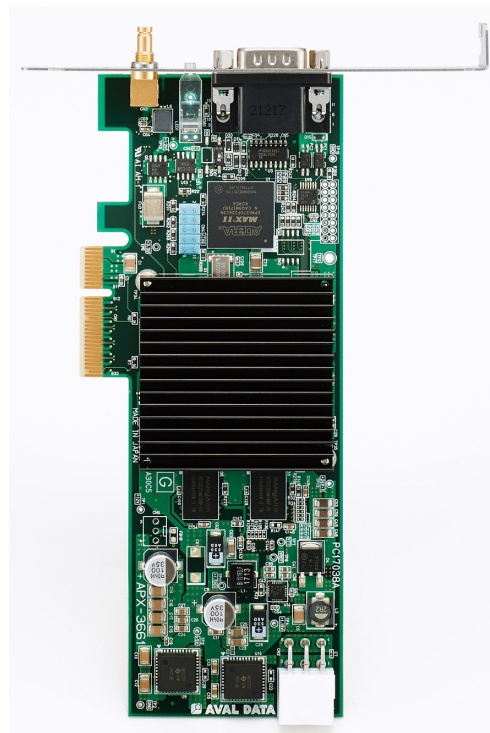


CoaXPress 規格カメラ 1 台に対応したローコストモデル 画像入力ボード「APX-3661」を開発！

株式会社アバールデータ（以下アバール、代表：広光 勲、本社：東京都町田市旭町 1-25-10、URL：<http://www.avaldata.co.jp>、E-Mail: sales@avaldata.co.jp）は、マシンビジョンカメラ向け CoaXPress インターフェース(以下 I/F)の CXP-6 規格に対応した画像入力ボード「APX-3661」を開発、2017 年 10 月 26 日より発売開始する。

「APX-3661」は、CoaXPress CXP-6 規格カメラ 1 台を接続するローコスト画像入力ボード。1GByte のバッファメモリを搭載。システムバス PCI Express 2.0 (Gen2) 5.0GT/s ×4 により、高速な画像取り込みが可能です。PoCXP 機能を実装してカメラへの電源供給が可能。外部機器との連携、割り込みを生成、また、ストロボタイミングの出力に対応している。ボードサイズは 167.65mm x 69.0mm の PCIe ロープロファイルハーフサイズとなる。



製品名 : CoaXPress I/F 対応
画像入力ボード
型式名称 : APX-3661
受注開始 : 2017 年 10 月 26 日
出荷開始 : 2017 年 10 月 26 日
販売予定価格 : ¥88,000 (消費税別)

■製品に関する問い合わせ先

株式会社アバールデータ 営業部
電話：042-732-1030 FAX：042-732-1032
電子メール：sales@avaldata.co.jp
ホームページ：<http://www.avaldata.co.jp>

News Release

AVALDATA CORPORATION

■ APX-3661 の特長

- CoaXPress 規格「IIIA CXP-001-2013 CoaXPress Standard Version1.1」に準拠
- CPX-6(6.26Gbps)対応カメラを 1 台同時接続可能
- PCI Express 2.0 (Gen2) 5.0GT/s x4 により、高速な画像取り込みが可能
- PoCXP 機能を実装し、カメラに電源を供給可能
- 外部 I/O インターフェースを搭載、外部機器との連携や割り込みの生成が可能
- ストロボタイミング出力を搭載、外部照明装置に露光タイミングを通知可能
- 1GByte の大容量バッファを実装
- 基板サイズは 167.65mm x 69.0mmPCIe ロープロファイルハーフサイズ
- RoHS 対応製品

■ APX-3661 の主な仕様

項目	仕様
型名	APX-3661
画像入力 I/F	CoaXPress Rev1.1
	CXP-6 (6.25Gbps) x1ch ※カメラ接続
	DIN 1.0/2.3 4 個搭載(9mm 間隔で配置)
画像入力データ	8,10,12bit モノクロ/RGB
カメラ電源出力	Power Over CoaXPress : +24V(17W) ※ボード内部で+24V 電圧生成
メモリ	DDR3 SDRAM 1GByte
汎用 I/O(パネル面)	TTL 入力 (トリガ/ GPIN) : 1ch
	RS422 入力 (トリガ/エンコーダ/ GPIN) : 3ch
	TTL /オープンコレクタ出力 (ストロボ/ GPOUT) : 1ch
	Isolation 入力 (トリガ/ GPIN) : 1ch
	Isolation 出力 (ストロボ/ GPOUT) : 1ch
割り込み	画像入力開始、DMA 終了、GPIN 等
システム bus	PCI Express 2.0(Gen2) 5GT/s×4
電源	+12V 2A (MAX) (外部+12V コネクタ有り)
環境	動作温度 : 0~50℃ 湿度 : 35%~85% (無結露)
外形(基板)寸法	167.65mm x 69.0mm (突起物含まず)
対応 OS	Windows

News Release

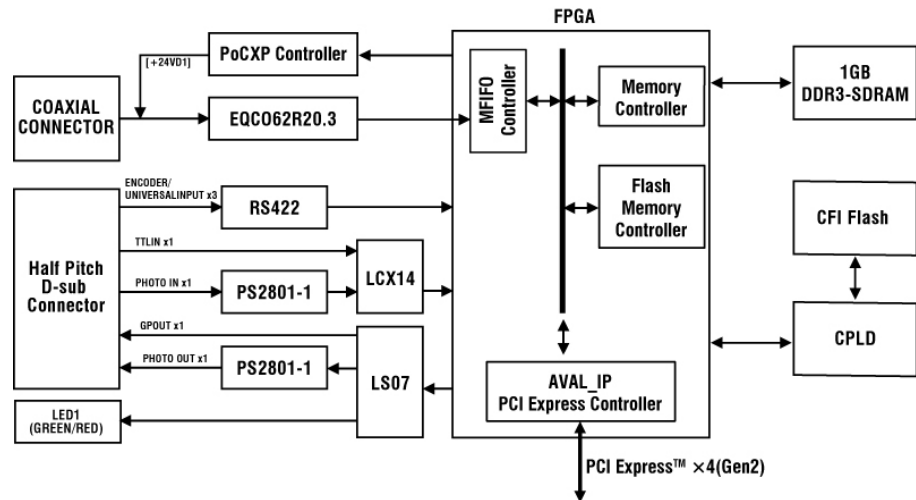
AVALDATA CORPORATION

ソフトウェア(オプション)	開発キット : SDK-TransFlyer
ソフトウェア・サポート	GEN<i>i</i>CAM

■インターフェース(パネル面)



■APX-3661 ブロック図



■APX-3661 構成例

